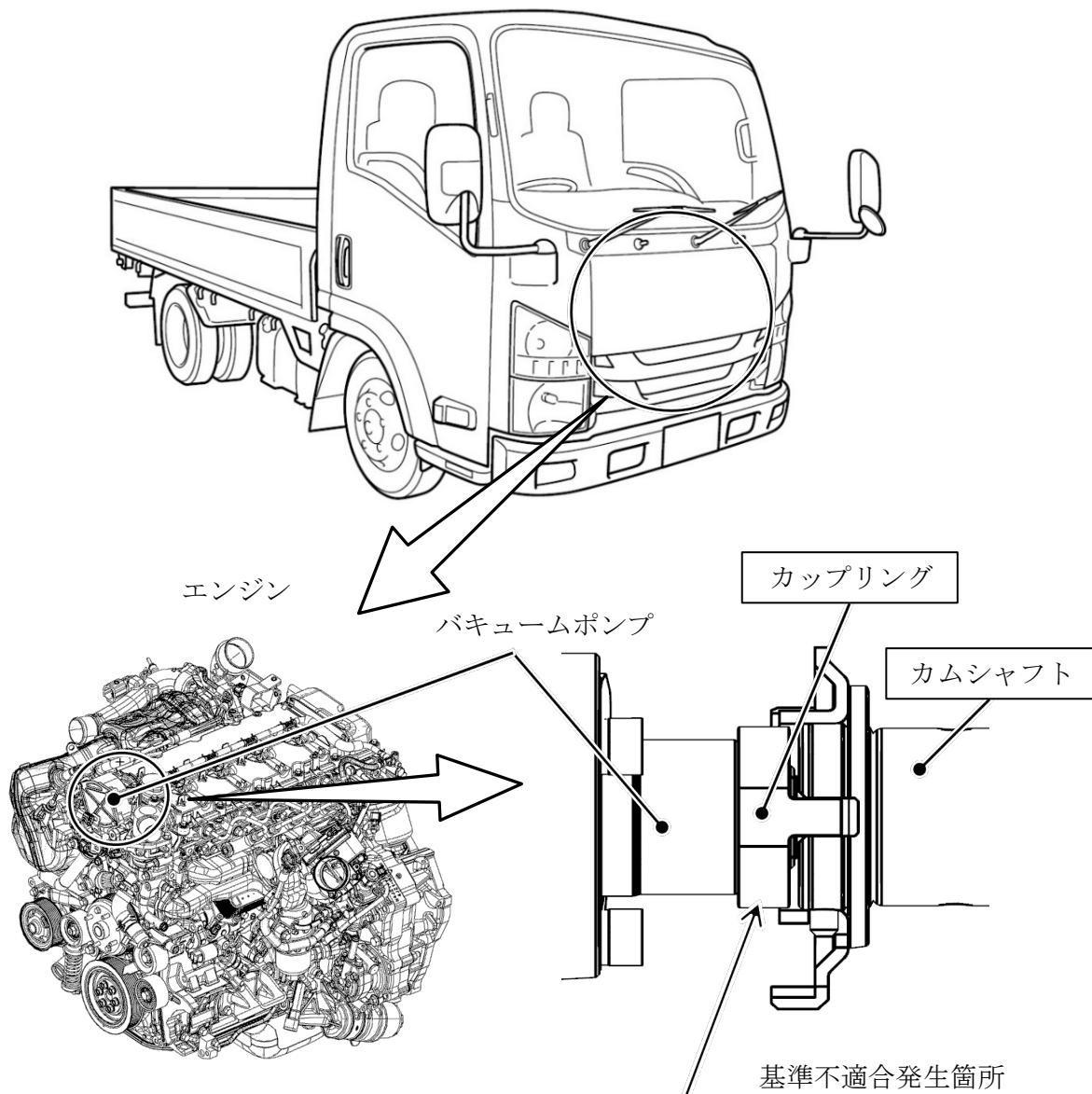


改善箇所説明図



小型トラック用エンジンにおいて、バキュームポンプカップリングとカムシャフト間の隙間が大きいものがある。そのため、そのまま使用を続けると、カップリングおよびカムシャフトの嵌合部が異常摩耗しカップリングが破損することで、バキュームポンプが作動不良となりブレーキ警告灯やバキューム警告灯が点灯し、クラッチおよびブレーキの操作が重くなる。また、カムロータの折損およびVVT（バリアブルバルブタイミング機構）の位相ずれによりエンジン始動不良となり、最悪の場合、エンジンストールに至るおそれがある。

改善の内容：

全車両、バキュームポンプカップリングを対策品に交換する。また、カムシャフトの嵌合部を点検し、摩耗量が基準を超える場合はカムシャフトを新品に交換する。

識別：バキュームポンプ上側に識別ペイント（白色）を塗布する。

注：□は、措置する部品を示す。